



JAPAN PATENT ATTORNEYS ASSOCIATION

**JPA 日本弁理士会**

# 知的財産 支援活動だより

**特集**

コンテンツ東京、Bio Japan、  
アグリビジネス創出フェア、TOKYO PACKの報告



## トピックス

12 月までの支援活動（東北会・関東会・東海会・関西会・九州会）

編集：日本弁理士会

## 目次

特集	コンテンツ東京、Bio Japan、 アグリビジネス創出フェア、TOKYO PACKの報告	知的財産経営センター	センター長	津田理	4
----	--	------------	-------	-----	---

## 1. 12月までの支援活動

## 東北会

「知的財産特別授業」大館市少年少女発明クラブ	東北会	野崎俊剛 齋藤昭彦	9
------------------------	-----	--------------	---

## 関東会

「知的財産特別授業」横浜市立もえぎ野中学校	知財教育支援委員会	委員	美川公司	10
-----------------------	-----------	----	------	----

## 東海会

「無料知的財産権相談会」津まつり	日本弁理士会東海会	三重県委員会	委員長	和気光	12
------------------	-----------	--------	-----	-----	----

週末パテントセミナー2022in 静岡（静岡会場第2回）	東海会	静岡県委員会	委員 運営委員	関谷綾子 東山裕樹	14
------------------------------	-----	--------	------------	--------------	----

「知的財産授業」こまき少年少女発明クラブ	日本弁理士会東海会	教育機関支援機構	機構長 運営委員 運営委員	寺本諭史 神戸真澄 久米早江子	15
----------------------	-----------	----------	---------------------	-----------------------	----

第2回休日パテントセミナー2022in 名古屋	日本弁理士会東海会	知的財産権制度推進委員会	委員 委員	木村圭一 立石克彦	16
-------------------------	-----------	--------------	----------	--------------	----

「弁理士無料出張相談会」（株）サイエンス・クリエイト Startup Garage				兼子直久	18
---	--	--	--	------	----

週末パテントセミナー静岡	東海会	静岡県委員会	運営補佐	鳥居芳光	19
--------------	-----	--------	------	------	----

週末パテントセミナー2022in 静岡（浜松会場第3回）	東海会	静岡県委員会	委員 副委員長	藤原康高 長谷川和家	20
------------------------------	-----	--------	------------	---------------	----

沼津工業高等専門学校での知財紛争劇	東海会教育機関支援機構	副機構長	伊藤正典	21
-------------------	-------------	------	------	----

## 関西会

知的財産権に関するセミナー in MOBIO-Cafe	関西会 知財普及・支援委員会	大塚千秋	22
「知的財産特別授業」堺市立南八下小学校	関西会知財授業担当	森山彰子	23
「知的財産特別授業」木津川市立南加茂台小学校	関西会知財授業担当	大濱徹	24
「知的財産特別授業」泉南市立新家小学校	関西会知財授業担当	向林伸啓	25
「知的財産特別授業」滋賀県立瀬田工業高等学校	関西会知財授業担当	岸本忠昭	26
「知的財産特別授業」学校法人智辯学園 智辯学園奈良カレッジ中学部	関西会知財授業担当	寺園佳江	27
「知的財産特別授業」学校法人冬木学園 関西中央高等学校	関西会知財授業担当	三方英美	28
「知的財産特別授業」西宮市立高木小学校	関西会知財授業担当	山田久就	29
パテントセミナー2022	関西会 知財普及・支援委員会	田中信治	30
パテントセミナー2022	関西会 知財普及・支援委員会	川瀬直樹	31
パテントセミナー2022	関西会 知財普及・支援委員会	萩森学	32
大阪勧業展2022	関西会 知財普及・支援委員会	上西敏文	33

## 九州会

「社会課題演習」佐賀大学経済学部	下井功介	34
------------------	------	----

## 2. 支援活動一覧表（1月から）

・相談	35
・講演	38
・その他	40

## 3. 支援活動一覧表（12月分）

・相談	41
・講演	43
・その他	47

本日よりWebでも閲覧できます。日本弁理士会ホームページ (<https://www.jpaa.or.jp/>)



## コンテンツ東京、Bio Japan、 アグリビジネス創出フェア、TOKYO PACKの報告

知的財産経営センター センター長 津田理

### 1. コンテンツ東京2022

#### 概要

「コンテンツ東京」は、日本最大のコンテンツビジネス総合展であり、出展・来場した数多くの著作権関連ビジネスの企業、及びクリエイターに対して、「コンテンツビジネス」或いは「デザイン経営戦略」に関する法律の専門家である「弁理士」の知名度向上を図る事、スタートアップ企業やベンチャー企業にとって「コンテンツ」「デザイン経営戦略」が必要不可欠であり、意匠・商標・著作権・不正競争防止を総合的に活用する事の重要性及び、知的財産全般に関する専門家である弁理士を活用することの重要性をPRする事、を目的に出展しました。

また、若手会員に対し講演チャンスを与えるため、意匠委員会・商標委員会・著作権委員会・不正競争防止法委員会から、若手会員（コロナ禍を考慮して東京及び東京近郊在住の会員を中心に）をミニセミナー講師として多数選出し、切れ目なく連続してセミナーを開催しました。

#### 開催日程・場所

日時：令和4年6月29日(水)～7月1日(金)（いずれも10:00～18:00）

会場：東京ビッグサイト（東京都江東区有明3-11-1）

#### 来場者等

##### 1. コンテンツ東京全体

#### ■来場者数

44,643 名（同一人が複数日程で来場した場合も1人としてカウント）

#### ■出展社数

1,042 社

#### ①パネル展示

壁面に意匠・商標・著作権・不正競争防止に関連するパネルを6枚展示し、関心のある来場者にPRするようにしました。



## ②ミニセミナー

ミニセミナーを「2. 日本弁理士会ブース セミナー聴講者数」に示す時間割りで実施し、各セミナーは著作権委員会・商標委員会・意匠委員会・不正競争防止法委員会で行いました。

【ミニセミナー風景】



## 2. Bio Japan 2022

### 概要

展示・セミナー・パートナーリングで構成されるアジア最大級のパートナーリングイベントであり、世界で最も歴史のあるバイオテクノロジー展「Bio Japan」には、創薬、個別化医療、再生医療、診断・医療機器、ヘルスケア、環境・エネルギー、機能性食品、研究用機器・試薬等の分野において、最大34ヶ国から1300社以上の企業・スタートアップ・アカデミア・研究機関が参加しています。当会では2017年度（トライアルブースでの出展。通常出展は翌年以降）から出展しており、日本弁理士会の知財プレゼンスの向上を目指し、①展示ブースによる弁理士の活動の紹介および個別発明相談、②出展者プレゼンテーションにおけるバイオ・ライフサイエンス委員会での研究成果の発表、③個別発明相談を行うことにより、知的財産全般に関する専門家である弁理士を活用することの重要性をPRする事を目的に出展しました。

### 開催日程・場所

日時：令和4年10月12日～10月14日（いずれも10：00～17：00）

会場：パシフィコ横浜（神奈川県横浜市西区みなとみらい1-1-1）C-21 ブース

### 来場者等

#### 1. 全体

■来場者数（11月2日時点速報。Bio Japan 及び同時開催展の再生医療JAPAN、healthTECH JAPAN の合計）

15,813 名

#### ■出展社数

35 各国・地域より約 832 社が出展

## ①パネル展示

ブース内側正面には弁理士会紹介のタペストリー（英文）、側面の内側に2枚組の「弁理士にうまく依頼するための8つのポイント」タペストリー、側面の外側にバイオに関連する「ヒット商品」紹介パネルを2枚展示し、関心のある来場者にPRするようにしました。



### 【パネル外観】

#### ②プレゼンテーション

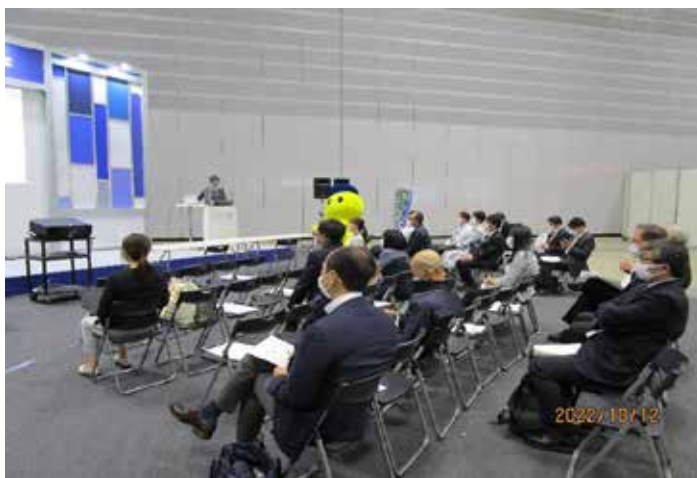
開催日時：10月12日（水）

13：40～14：10

開催場所：Main Stage

講師：田中有希会員

タイトル：COVID-19 ワクチンの知財 - 技術開発と特許戦略 -



【プレゼンテーション風景】

## 3. アグリビジネス創出フェア2022

### 概要

日本弁理士会による農林水産関連知的財産の保護及び活用についての普及活動や農林水産省の知的財産関連施策、農林水産関連知的財産についての報道等を通じ、世論において農林水産関連知的財産（農水知財）への関心が大変高まりつつある現状を踏まえ、農林水産業における知的財産制度の認知度の向上や弁理士法改正後の弁理士の活用の促進を目的として、昨年に続き、アグリビジネス創出フェア2022において、ブースを出展し、①展示ブースによる弁理士の活動の紹介、②出展者プレゼンテーションにおける農林水産知財対応委員会での研究成果等の発表、③個別無料発明相談を行うことにより、より多くの参加企業に当会の取組をアピールし「弁理士」の知名度及び当会の知財プレゼンスを向上させる事、を目的に出展しました。

### 開催日程・場所

日時：令和4年10月26日～10月28日（いずれも10：00～17：00）

会場：東京ビッグサイト（東京都江東区青海1-2-33）西1ホール

### 来場者等

#### 1. アグリビジネス創出フェア2022全体

## ■来場者数

(現時点で未発表)

## ■出展社数

130社

### ①パネル展示

壁面正面には、(2枚組)弁理士活用のためのタペストリー及び「知財でつくる農林水産業の明るい未来」タペストリー(合計3枚)を設置し、関心のある来場者にPRするようにしました。



【ブース外観】

### ②プレゼンテーション

10月26日(水)15:20~15:35には、セミナールームAで、農林水産知財対応委員会副委員長 丸山 修 会員により「事業戦略の打ち手としての農業知財あれこれ」と題するプレゼンテーションを行いました。

農産物・サービスの価値の保護は、様々な知的財産制度をミックスさせることによって実現される点を紹介し、知財は事業戦略のシナリオの一部として存在し、戦略の必要性や戦略ストーリーの高度化の手法などを、具体的なケースや事例を交えながら説明しました。



【プレゼンテーション風景】

## 4. TOKYOPACK 2022

### 概要

TOKYO PACK は、生産・包装・流通の技術振興を図るとともに、商談・交流・包装の最新情報発信の場として、国際的な視野に立ち社会の発展に資することを目的とする展示会です。

本展示会での出展は、パッケージデザインに関わる意匠権等の知的財産について、デザイナーや大企業のデザイン部署担当者、中小企業経営者など幅広く関心を持っていただく機会となっています。デザイン業界、包装業界における弁理士の認知度向上、意匠をはじめとする知財活動の活性化のため、デザイン(デザイナー)と弁理士の関係が密接であること、パッケージデザインにおける意匠の有効性、また弁理士の存在・役割等を広くPRする事、を目的に出展しました。

### 開催日程・場所

日時：令和4年10月12日(水)～14日(金) (いずれも10:00～17:00)

会場：東京ビッグサイト (東京都江東区有明3-11-1)

来場者等

## 1. TOKYOPACK 全体

### ■来場者数

53,466 名 (会期中に来場登録券を持参し登録された方、WEB 事前登録をされた方で実際に会場へお越しいただいた方の総数)

### ■出展社数

406 社

## ①商品サンプル展示

各企業よりご提供頂いたヒット商品のサンプルとともに、各企業の意匠権の活用事例を掲載したポスターを製作・展示しました。併せて、TOKYO PACK2018 用に制作したタペストリーを活用し、ブースに立ち寄る来場者に対し、弁理士の活躍の場面や知財の概要を説明するためのパネルを掲載しました。



【商品サンプル外観】

## ②無料相談

当会ブース奥に無料相談ブースを2席設け、無料相談を行いました。

TOKYO PACK2022 のHP 上でも無料相談について紹介されており、知財相談を目的としてブースを訪問する来場者も見受けられました。

## 【TOKYO PACK2022 HP 上での紹介】

### 知的財産 無料相談コーナー

貴社の大切なデザインやネーミング、勝手に真似されていませんか？  
知らないうちに、誰かの権利、侵害していませんか？  
知的財産のプロである弁理士が、意匠や商標、発明や著作物などの知的財産保護、リスク回避を踏まえ、貴社の商品開発をサポートいたします。日本弁理士会は、日本インダストリアルデザイナー協会及び日本パッケージデザイン協会と協力し、会場内のパッケージデザインパビリオンに、無料相談コーナーを開設しています。



会場

東6ホール会場内



## 1

## 12月までの支援活動

## 東北会

## 「知的財産特別授業」大館市少年少女発明クラブ

1. 日 時：令和4年11月19日（土）
2. 場 所：大館市少年少女発明クラブ  
大館郷土博物館（秋田県大館市釈迦内字獅子ヶ森1）
3. 対 象：小学生 11名、発明クラブ運営 5名
4. 講 師：東北会 野崎俊剛 齋藤昭彦
5. 内 容：  
知的財産支援センター考案の発明工作授業  
第1部 「片手で持てるかな？」の工作  
第2部 「特許権と弁理士の仕事」の紙芝居と身近な発明品の紹介

第1部の導入では、教室内のパソコンにパワーポイントの資料を表示し、講師が弁理士や知的財産について説明しました。その後、工作では、ジュースとポップコーンを片手で持てる食器作りを行いました。材料や道具は、紙皿、紙コップ、ストロー、はさみ、セロテープです。作品にネーミングを付けることも課題として取り組んでももらいました。

工作時間は35分程度でしたが、全員が作品を作り終えることができました。10分程度の休憩の後、児童全員にネーミングと工夫した点を発表してもらいました。ネーミングは半分くらいの児童しか付けることができませんでしたが、工夫した点は全員がしっかりと発表することができました。

第2部では、発明を守るための特許権や弁理士についての授業を行いました。発明クラブの運営委員である小学校の先生が怪人役をやってくれたおかげで、全員が熱心に聞き入ってくれました。その後、秋田県の企業の発明品や人気アニメの商標出願の事例について紹介しました。最後に質疑応答を行ったところ、3名の児童から鋭い質問を受けました。知的財産について理解を深めてくれたことを実感することができました。



東北会 野崎俊剛  
齋藤昭彦

## 関東会

### 「知的財産特別授業」横浜市立もえぎ野中学校

1. 日 時：令和4年9月22日（木）14：30～15：20
2. 会 場：横浜市立もえぎ野中学校体育館
3. 対 象：中学2年生 134名及び担当教職員 8名
4. 講 師：知財教育支援委員会 委員 美川公司
5. 内 容：

#### ■授業の概要

依頼元のご要望により、「職業講話」として、知的財産の概要及び弁理士の職業（弁理士になった動機、資格の取り方、資格取得後のやりがい、及び普段の生活との両立等）について、講師及びオブザーバとして参加された原田潤子弁理士それぞれの体験を踏まえ、ppt 使用の講義形式で授業を行いました。

#### ■ご依頼者様のコメント（依頼元担当者のお手紙より）

先日は私どももえぎ野中学校2学年主催の職業学習会（職業講話）におきまして、ご多用中にもかかわらずご講話を賜り、誠にありがとうございました。厚くお礼申し上げます。

ご講話に対する子供たちのお礼状がまとまりましたので、お送り申し上げます。

子供たちも今回の学習会を通して、自分の進路や将来について考えるきっかけになったようで、私たち教職員一同心から喜んでおります。

また機会がございましたら、ぜひご講話を賜りご指導くださいますことをお願いして、お礼の言葉にかえさせていただきます。

ご自愛をお祈り申し上げます。

#### ■参加してくれた生徒のコメント（一部抜粋）

「今まで知らなかった弁理士という職業に少し興味が持てました。特許という言葉は知っていたけれど、身の回りの物やカップラーメンにたくさんの特許があるのは知らなかったです。」

「弁理士というお仕事は聞いたことがあったのですが、弁理士の方がどういうお仕事をされているのか今まで知らなかったのですごく勉強になりました。自分の未来がどうなるのか全然わからなくて、不安になることもたくさんありますが、今自分にできることを精いっぱい頑張って、自分に合った仕事を見つけられるようになりたいです。」

「私は小学生のころから弁理士という職業を知っていて、とても楽しみにしていました。実際に今回お話を聞いて、1つのモノにこんなにたくさんの工夫や権利があるのだとおどろきました。」

「「やりがいのある」「楽にできる」仕事を探すことが大切だ、という図の説明が、まだ将来の夢がない自分にとって、とても大切な考え方だなと思いました。」

「弁理士という職業は知りませんでしたが、講話をしていただいたおかげで、将来の視野が広がりました。また、先生方の職業の選び方なども、とてもためになりました。」

「どんな仕事かだけでなく、なぜ弁理士になったかなどを聞くことができ、将来何の仕事をしたいか参考になりました。」

**■担当講師の感想**

今回の授業は、本来は本年1月下旬に開催予定であったところ、コロナ禍により中止になり、6月に復活予定でしたがこちらも酷暑で延期となり、ようやく9月開催にこぎ着けたものです。その間には、授業規模及び校内の開催場所の変更があり、従来にも増して事前調整が重要でした。

そして、依頼元との意思疎通を入念に行った結果、大変有意義な授業ができ、参加してくれた生徒一人一人からの感想文も頂くことができました。

事前調整と先方の意図の確認の必要性を改めて感じた授業でした。



知財教育支援委員会 委員 美川公司

## 東 海 会

### 「無料知的財産権相談会」津まつり

1. 日 時：令和4年10月9日（日） 10:00～17:00
2. 場 所：森永三重ビル前（三重県津市中央2-4）
3. 対 象：一般市民（来訪者300名、相談12件）
4. 相談員：日本弁理士会東海会 三重県委員会 委員長 和気光  
副委員長 小林洋平  
委員 笠井美孝・寺本論史
5. 内 容：

三重県における知的財産権制度普及及び弁理士知名度向上のため、三重県津市で毎年行われる地域イベント「津まつり」においてブース出展を行い、ヒット商品を支えた知的財産権のポスター展示及びその説明と、無料発明相談会を実施しました。「津まつり」の出展自体は今回が初めての試みであり、ビジネスフェアのような場と異なり一般市民のための祭りであるため、開催前はどの程度興味を持ってもらえるかが不透明でした。

ブースでは関連資料に加えて、地元著名企業である井村屋株式会社様とコラボした「ようかん」を来場者に配布していたことからお寄り頂ける人数は非常に多く、その際に弁理士や知財の紹介等をする形としていました。また、普段知財と関わりのない一般市民主体の来場者層であったので、具体的な特許や商標の相談というよりは寧ろ「弁理士とはどんな仕事なの？」といった相談（質問）が多く、これに丁寧に説明するようにしました。また、僅かではありますが、普段より研究開発等を行っている方やそのOBの方も来場され、具体的な最近の特許出願傾向等に関する相談も受けました。その他、上記ようかんの井村屋株式会社様の開発担当者様も偶然にお寄り頂き、お話しを伺うことができました。

イベント自体が大規模であり来場者数が非常に多いため、午後からは大雨となり大変なコンディションであったにも関わらず、最終的にブースには300人以上の来場者があり、十数件程度の相談を受けることができました。専門的・直接的な相談を受けることは少なかったものの、知的財産制度と弁理士という職業を知ってもらうための活動としては大変有意義なものであったと考えます。



津まつり（2022）の様子





日本弁理士会東海会 三重県委員会 委員長 和気光

### 週末パテントセミナー2022 in 静岡（静岡会場第2回）

1. 日 時：令和4年10月14日（金）18：30～20：30
2. 会 場：B-nest 静岡市産学交流センター プレゼンルーム
3. 対 象：一般、中小企業経営者、知財関係者など11名
4. 講 師：日本弁理士会 農林水産知財対応委員会 副委員長 弁理士 丸山修
5. 内 容：

「農林水産知財入門～事例で見る「農業、水産、林業、畜産」×「知財」～」と題した講義が行われました。

農林水産知財については、普段なかなか網羅的に知ることが難しい分野かと存じます。その分野について、丸山会員より、実際の品種名や侵害事例を交えながら、農林水産分野での知財の基礎知識や、どのような知財戦略を採るかについて、丁寧にご講義をいただきました。

パワーポイントのスライド豊富でわかりやすいものをご準備いただきました。また、シャインマスカットなどの農産品、牛などの事例の写真も豊富で、視覚的にも大変わかりやすくしていただいております。終始、聴講者への配慮が溢れたご講義でした。

質問についても、複数の質問がなされ、聴講された方は興味深くご聴講された様子でした。

この分野について、全体的なことをお話しいただける講師の方は少ないと存じますので、大変貴重な機会だったかと存じます。



セミナーの様子

東海会 静岡県委員会 委員 関谷綾子  
副委員長 東山裕樹

### 「知的財産授業」こまき少年少女発明クラブ

1. 日 時：令和4年10月22日（土）14時30分～16時30分
2. 場 所：こまきこども未来館（小牧市小牧3丁目555）
3. 参 加：クラブ員7名
4. 講 師：教育機関支援キャラバン隊 会員 寺本論史、神戸真澄、久米早江子
5. 内 容：

こまき少年少女発明クラブのクラブ員を対象に知財授業を行いました。第一部では、既存の資料を用い、知的財産（主に発明）や弁理士について簡単に説明した後、「片手で持てるかな」の講義と工作を行いました。第二部では、特許権についてサラカップルの発明を題材とした寸劇をした後、身近な発明品の体験、知財クイズを行いました。

「片手で持てるかな」の工作では、クラブ員達の自由な発想により、単に、カップと皿を融合して持ちやすくしたものにとどまらず、頭にかぶるもの、肩にかけるもの等、多様な作品が作製されました。途中、紙皿等の材料をもっと使いたいとの要望があったので、材料は多めに準備するとよいと思いました。

寸劇、身近な発明品の体験、知財クイズでは、クラブ員の人数が少なかったこともあり、クラブ員と講師との掛け合いが発展しました。寸劇の怪人X役をこまき少年少女発明クラブ事務局の方をお願いしたのも、場が盛り上がるきっかけになったと思います。知財クイズの回転寿司の発明について、クラブ員の「この特許ってまだあるの？」という素朴な疑問から、権利期間に限りがあることの議論が深まったのは良かったです。

こまき少年少女発明クラブは本年6月から活動を開始した新しいクラブで、今回は、定期開催の活動日とは別に知的財産授業の機会を設けてくださったとのことでした。今後も継続して支援を呼びかける場合には、早めにお声掛けした方が、年間の活動計画に組み込んでもらいやすいと思われます。発明クラブへの支援は、もともと「発明」への意識の高いこどもたちへの働きかけということもあり、小規模ながらも手ごたえを感じられました。



講義の様子

日本弁理士会東海会	教育機関支援機構	機 構 長	寺本論史
		運営委員	神戸真澄
		運営委員	久米早江子

## 第2回休日パテントセミナー2022in名古屋

1. 日 時：令和4年10月22日（土） 14：00～16：00

2. 場 所：名古屋商工会議所 3階第5会議室

3. 対 象：一般市民、中小企業者、知財担当者など（24名）

4. 講 師：日本弁理士会東海会 知的財産権制度推進委員会 委員 木村圭一  
同 委員 立石克彦

5. 内 容：

前半（14:00～15:00）「特許や実用新案って難しいの？特許・実用新案権の概要から権利取得までの流れについて説明します」（担当：木村圭一）

前半のセミナーは、特許制度の概要を学ぶ趣旨でした。

まずは、発明や特許権に興味をもってもらうために、特許で儲かる例を紹介しました。具体的には、中村修二氏の青色ダイオードの発明や人工甘味料の発明では巨額の職務発明報酬が得られたことを紹介しました。また、雑誌（D&M日経メカニカル）に掲載された記事として、機械デバイスに関する個人発明家の発明が大企業に採用されてライセンス契約が結ばれた例を紹介しました。

次に発明とは何か、特許権とは何か、について説明しました。ここでは、一般論として、特許法に基づく発明の定義と特許権が業としての独占排他権であることを説明しました。

次に権利化までの手順の概要を説明しました。権利取得までの流れの説明に続いて、発明が請求項の記載に基づいて定義されることを説明しました。ここでは、請求項の記載が広ければ権利範囲が広がる一方、従来技術に近くなるので権利化が難しくなること、その逆もしかりであること、を説明し、また、明確性の要件なども紹介しました。それらの説明を通して、請求項の記載が大変重要であり、立案にはスキルが必要であることを伝えました。侵害訴訟にて一審では非侵害と認定され二審で侵害と認定された例を挙げ、請求項の立て方がいかに難しいかを強調しました。

最後に、実用新案についても説明しました。

聴講者には個人の方が多いと予想し、興味を引きそうな、儲かった例と、請求項の立案が難しいことを、事例を多く交えてセミナーを組み立てました。当日、参加者の所属をみると企業が多かったので、知財部が確立してない中小企業向けの内容とした方がよかったかもしれません。また、参加者リストに「杵屋」に所属の方が見えました。「杵屋」とは、おそらく、うどんチェーン店を展開する企業ではないかと推測します。そうであれば、「いきなりステーキ」のステーキ提供方法の発明を紹介すれば、さらに興味をもってもらえたかもしれません。どのような立場の聴講者がいるかを事前に把握できれば、それらの方にあった内容とすることができる可能性があると感じました。

後半（15:00～16:00）：「特許や実用新案って難しいの？特許・実用新案権の概要から権利取得までの流れについて説明します」（担当：立石克彦）

後半のセミナーでは、特許権発生後の内容を中心に説明を行いました。まず、特許権の効力について、独占排他権であることを主に説明し、特許権を取得した場合のメリットと、特許権



を取得しなかった場合のデメリットについて述べました。また、特許発明の技術的範囲が特許請求の範囲の記載に基づいて判断されることについて説明し、外国で権利行使をしたい場合にはその国で特許権を取得する必要があることを説明しました。次に、簡単な2つの例を用いて、特許権侵害であるか否かの判断方法や特許請求の範囲の記載方法を説明しました。そして、特許権侵害であるか否かの判断が難しい場合には、特許庁長官に判定請求をすることや、弁理士に鑑定を依頼できることを紹介しました。さらに、自己の特許権が侵害された場合の対処方法や、他人の特許権を侵害してしまった場合の対処方法について説明しました。他人の特許権を侵害してしまった場合の対処方法の説明の中で、特許異議申立てや特許無効審判について触れました。製品を販売等する際には、特許権等を取得しているか否かに関わらず、特許調査を行うことが重要であることを述べました。その他に、実施権、職務発明、実用新案制度について簡単に説明しました。最後に、日本弁理士会が行っている無料相談や、各種知的財産活動支援制度等について紹介しました。

今回、特許権発生後を中心としつつ、特許権発生前での問題になる特許請求の範囲の記載についてある程度説明しました。特許請求の範囲の記載はとても難しいので、弁理士に依頼する方が良いですよと、もっとアピールすればよかったのではないかと思います。



セミナーの様子

日本弁理士会東海会 知的財産権制度推進委員会 委員 木村圭一  
委員 立石克彦

「弁理士無料出張相談会」(株)サイエンス・クリエイト Startup Garage

1. 日 時：令和4年10月26日(水) 14:00～14:45
2. 場 所：Startup Garage 内(相談者：対面)
3. 対 象：新規事業開発者
4. 担 当：日本弁理士会東海会 東三河地区委員会
5. 内 容：

相談件数 1件(45分)

相談：相談者はソフトウェアのアプリを、ソフト開発会社に制作委託する。その際に気を付けるべき点は何か？

回答：知的所有権の帰属を明確にしておくことです。開発で生じた特許権等を、自社で所有したい場合には、事前に、その旨の契約をした方が良いです。また、ソフト開発会社が自社名義で出願してしまったものは、相談者の会社へ移転する旨の契約も加えた方が良いです。

技術を守るためには、特許出願をすべきであることです。

そのためにも、問題を解決した技術、工夫した技術などをリストしておき、必要に応じて、本相談を利用し、特許出願をするように勧めました。

なお、特許出願前に、生産、販売、ネットへの掲載などは、自らの特許出願を拒絶することになるので、絶対にしないようにアドバイスしました。

コメント

Startup の方の相談でした。

今回の相談で全て理解するのは困難かと思いますが、本相談を複数回利用してくれば、知財に関して間違いなく進められると思いました。

若い方が真剣に新規ビジネスに取り組んでいる姿は良いものでした。

兼子直久

## 週末パテントセミナー静岡

1. 日 時：令和4年10月28日（金） 18：30～20：30
2. 場 所：B-nest 静岡市産学交流センター プレゼンテーションルーム
3. 対 象：一般、中小企業経営者、知財関係者など25名ほど
4. 講 師：坂野史子
5. 内 容：

「著作権をもっと知ろう！～著作権の基礎から身近な判例まで」と題した講義が行われました。この講義は、著作権の基礎的な知識と、著作物の利用や契約上の注意点等についての内容でした。

まず、イラスト制作業務委託契約書を例に、著作権譲渡契約と著作権利用許諾契約の違い、著作者人格権の取り扱い等について説明されました。また、契約においては、対象となる著作物を明確にすることや、商標に用いるデザインに関しては商標登録出願まで行った方がよいこと等が説明されました。

著作権の基礎的な知識に関しても、判例を挙げながら全般的な説明がされました。



東海会 静岡県委員会 運営補佐 鳥居芳光

**週末パテントセミナー2022in 静岡（浜松会場第3回）**

1. 日 時：令和4年11月4日（金） 18：30～20：30
2. 場 所：アクトシティ浜松研修交流センター401会議室
3. 対 象：一般、中小企業経営者、知財関係者など17名
4. 講 師：日本弁理士会東海会静岡県委員 坂野史子
5. 内 容：

難解な著作権について、基本を網羅しつつも、随所に身近な判例を交えながら、実務上のポイントを中心に非常に分かりやすい解説がなされました。冒頭に、「イラスト制作業務委託契約書」のサンプルを使って、・著作権譲渡と利用許諾の違いの理解、・表明保証、・著作権法27条、28条の特掲、といった、講師が今日の講義で持ち帰ってもらいたい点が示されたことも、参加者にとっては理解しやすかったと思います。また、契約に関し、委託する会社側の立場とクリエイターの立場、それぞれの立場からの解説がなされ点も、大変参考になりました。

参考書籍等の紹介もしていただき、丁寧な分かりやすい安定感抜群の説明に、参加された方がメモを取りながら大きく頷く姿が随所で見られました。講演会終了後は、「メモを書きすぎてしまったので、もう一部契約書のサンプルをいただけますか」といって、資料を追加でお持ちになる方も相次ぎ、“痒いところに手が届く”大変有意義な内容であったと思います。



講義の様子

東海会 静岡県委員会 委員 藤原康高  
副委員長 長谷川和家



### 沼津工業高等専門学校での知財紛争劇

1. 日 時：令和4年11月11日（金） 14：50～16：20（第7、8時限）
2. 場 所：沼津工業高等専門学校 体育館
3. 対 象：高専生（約200名）
4. 講 師：日本弁理士会東海会 教育機関支援キャラバン隊  
伊藤正典、今野佳洋、高田珠美、藤田早百合、阿出川豊、瀧川彰人
5. 内 容：

同校での知的財産出前授業は、今回で8年目となります。新型コロナによる対面授業の中断があり、紛争劇の上演は3年ぶりとなりました。同校では、パテントコンテストへの応募や知財検定の取得を奨励するなど、生徒の知財教育に力を入れ始めており、その一環として出前授業をご依頼いただいています。令和2年度および3年度は、2年連続でパテントコンテスト特許庁長官賞を受賞されています。

授業の前後には、沼津高専の先生（大津先生）から、「当校は、知財教育に力を入れており、今後も、色々と発展させていきたい」「弁理士会東海会の授業は非常に有意義で、今後も是非お願いしたい」という旨のご意見をいただきました。

紛争劇の途中では生徒さんに適宜質問をし、生徒さんを巻き込みながら紛争劇を進行しました。時おり笑い声も起こるなど、生徒さんは紛争劇の内容に引き込まれている様子でした。

授業の後には、何人かの生徒さんから質問があり、紛争劇を通じて生徒さんの知的財産権に対する興味がさらに大きくなったように感じました。場所的には名古屋から距離がありますが、生徒の意識や先生の熱意が高く、人数も200名ということで有効な支援活動になったと考えます。



紛争劇の様子

東海会教育機関支援機構 副機構長 伊藤正典

## 関 西 会

### 知的財産権に関するセミナー in MOBIO-Cafe

1. 日 時：令和4年9月9日（金）14：30～16：30
2. 場 所：クリエイション・コア東大阪
3. 対 象：62名（会場21名、Web 41名）
4. 講 師：泉谷透、謝博超
5. 内 容：

セミナーは、第1部を泉谷会員、第2部を謝会員がそれぞれ講演されました。第1部及び第2部の主な講義内容は以下の通りです。

・第1部のテーマ：「商標登録の『表と裏』教えます。」

前半は、商標の基礎知識（商標の種類、商標の機能、商標権、商標の使用、商標登録までの流れ等）について事例を挙げて説明され、商標登録は事業を行う上で盾と矛であることを説明されました。後半は、商標登録のハードルとして主に商標法第3条1項各号、第4条第1項第11号の要件について、登録されにくい商標の具体例を説明されました。また、事業を行う上での保険や責任として商標登録の必要性について説明され、最後に、「良い商標」及びネーミングの作成事例を説明されました。

第1部は、講義のボリュームがあったため、最後の「良い商標」及びネーミングの作成事例の説明は駆け足になり、予定時間より10分程オーバーして終了しました。

・第2部のテーマ：「ゆっくり茶番劇事件から読み取るビジネス上のリスクおよび対策」

前半は、「ゆっくり茶番劇事件」に関するYouTubeを見た後、「ゆっくり茶番劇」の商標登録が与える社会的影響や課題について説明され、「ゆっくり茶番劇」を例に商標登録がビジネスに与える影響等についても説明されました。後半は、商標弁理士の仕事や商標管理の方法等について例を挙げて説明されました。

第2部終了後に両講師に対する質問等を会場及びWeb参加者から受け付ける予定でしたが、第2部の開始が10分程度遅れて開始されたため、休憩及び質疑応答は省略されました。ただし、会場では、講演終了後に、参加者から講師に質問等する時間が設けられました。



第1部の会場の様子



第2部の会場の様子

関西会 知財普及・支援委員会 大塚千秋

### 「知的財産特別授業」堺市立南八下小学校

1. 日 時：令和4年10月14日（金）14:30-15:15
2. 場 所：堺市立南八下小学校
3. 対 象：6年生 3クラス 84名
4. 講 師：村上太郎、森山彰子
5. 内 容：

堺市立南八下小学校を訪問し、知財授業を行ってきました。堺市立南八下小学校は、南海高野線 萩原天神駅 北へ約1kmにある小学校です。児童達は皆、元気に挨拶のできるとてもいい雰囲気の小学校でした。

授業では、まず、講師の自己紹介の後、森山会員よりスライドショーに沿って、弁理士とは、発明とはについて説明しました。

「弁理士とは?」、「発明とは?」、「エジソンの発明品とは?」、「どう工夫したら便利になるのか?」などの問いに対して、多くの児童達が、積極的に手を挙げて、回答をしてくれました。

さらに、正しい答えや、おもしろい、独創的な内容の回答については、他の児童達が拍手で称える光景が素晴らしいと感じました。

中盤の寸劇では、村上会員のエフ博士、担任の先生による、発明をマネする人の実演で盛り上がりました。

最後に、村上会員が、持続可能な未来の実現に向けて、エネルギー問題や、環境問題に対応できる発明がされることが重要であることや、大阪・関西万博に関する話を話しました。

今回の授業を通して、児童達には、身近な不便を解消する発明をすることの楽しさや、発明の重要性、それを守る特許権や弁理士の仕事について理解してもらえたのではないかと思います。



興味津々の児童達に講義を行う講師

関西会知財授業担当 森山彰子



「知的財産特別授業」木津川市立南加茂台小学校

1. 日 時：令和4年10月19日（水）13:00～13:45
2. 場 所：木津川市立南加茂台小学校
3. 対 象：5年生 36名
4. 講 師：大西正夫、大濱徹
5. 内 容：

木津川市立南加茂台小学校で知的財産特別授業（寸劇）を行いました。南加茂台小学校は関西線加茂駅の南側の斜面に広がる住宅街（南加茂台）の最も奥に位置しています。

授業では、大西会員が司会進行を行い、大濱会員が道具出し等の補助を行いました。「発明」と「弁理士」について大西会員が説明した後、サラカップル、カタシャンボトル及び肩ブレラ等を題材に発明を具体的に説明しました。発明の具体的な説明では、それぞれについて発明のきっかけとなる「困った状況」を説明し、それを解決するためのアイデアを児童に考えてもらい、発表してもらいました。アイデアのある児童には挙手して発表してもらったところ、全ての児童に発表してもらうことが出来ないほど多くの手が挙がり、非常に良い雰囲気で行うことが出来ました。

「サラカップル」を題材とした寸劇では、司会進行役を大西会員が担当し、「サラカップル」を発明したエフ博士役を大濱会員が担当し、「サラカップル」を模倣する怪人X役は、同校の先生に演じていただきました。怪人X役の先生は昨年と同役を演じていたこともあり、アドリブも交えて熱演していただきました。先生の熱演のおかげもあって、児童も楽しんで寸劇を見ることが出来たと思います。

寸劇の終了後に発明や弁理士に関する質問を受ける時間を設けたところ、児童から、弁理士になるにはどうすればいいのか、どんな発明なら特許をとれるのか、などの質問がありました。また、授業終了後には持参した発明品（カタシャンボトル、肩ブレラ、チャッピー、ハサミ、プニョプニョピン等）の仕組みに興味深く観察する児童もあり、発明の大切さ、弁理士の仕事を知ってもらうという目的に対して良い授業を行うことができたのではないかと思います。



興味津々の児童達に講義を行う講師

関西会知財授業担当 大濱徹



### 「知的財産特別授業」泉南市立新家小学校

1. 日 時：令和4年10月25日（火）10：30～11：15
2. 場 所：泉南市立新家小学校
3. 対 象：6年生 1クラス 39名
4. 講 師：飯田淳也、向林伸啓
5. 内 容：

今回、知的財産特別授業を実施したのは、泉南市立新家小学校です。扉を開け放った広々とした体育館で、換気にも十分に注意しながらの出張授業となりました。

授業は、飯田会員の軽妙な司会で始まりしました。まずは、講師陣の自己紹介から。「弁理士って聞いたことがある人。」「知的財産って知っている人。」、児童の皆さんには聞き慣れないであろう単語ですが、1人2人と手を挙げてくれる人がいました。次に、発明、デザイン、商標についての質問。発明については、エジソンの電球、蓄音機を連想させる流石の回答が相次ぎました。商標では、大阪・関西万博キャラクターが描かれた図形商標を映して、知っていますかと問いかけると、全員が手を挙げて、「ミャクミャク」と愛称まで。この辺りは、さすが地元大阪といったところでしょうか。

そして、日常のちょっとした不便を解消する身近な「発明」が随所にあるということを気付いてもらうため、幾つかの発明品を紹介しました。児童の皆さんに前に出て試していただきかった発明品もありましたが、コロナ禍が完全に収まっていないことから、慎重を期して向林会員が演じることになりました。一日でも早くいつも通りの日常が戻ることを祈るばかりです。

寸劇では、向林会員が発明家のF博士、教頭先生が発明を盗む怪人Xに扮しました。教頭先生のノリノリの演技で、体育館も歓声に包まれます。そこで、F博士の発明品と、怪人Xの安い模倣品とどちらを買いたいか児童の皆さんに聞いてみました。最初は、安い方がいいと手を挙げた方が大半です。そこで、F博士が、発明を保護する意義を発明者の立場から説明し、将来の更なる発明に繋がることを伝えたところ、そのことを理解していただき、発明者であるF博士を支持していただきました。

世界の発明を題材にしたクイズコーナーでは、答えが発表される都度、一喜一憂の声があがります。この頃には、担任の先生も参加して大盛り上がりです。

授業全体を通じて楽しい雰囲気でも元気に盛り上がりました。児童の皆さんが、発明と、それによる発展、一方で安易に他人の発明を模倣することの弊害を理解し、発明をすることの苦しみと喜びを少しでも理解して頂けたのであればと思いつつ、彼ら彼女らが創造していく未来が素晴らしいものであることを願わずにはおられませんでした。

最後になりましたが、新家小学校の児童の皆さん、先生方全員に感謝の意を表したいと存じます。



興味津々の児童達に講義を行う講師

関西会知財授業担当 向林伸啓

「知的財産特別授業」滋賀県立瀬田工業高等学校

1. 日 時：令和4年10月28日（金）9:10～10:40
2. 場 所：滋賀県立瀬田工業高等学校
3. 対 象：3年生 7クラス 251名
4. 講 師：岸本忠昭、道坂伸一
5. 内 容：

滋賀県立瀬田工業高等学校は、琵琶湖から流れる瀬田川の近くにあり、ボート部が全国的に有名で、その成績は高校ではトップレベルです。今回の知財授業は、卒業して社会人となる生徒も多いことから、卒業して社会に出たときに「知的財産」のことは全く知らなかったとならないように、3年生全体（7クラス）を対象にしたものでした。

授業は、「おにぎりパック特許権物語」の90分用コンテンツ（パワーポイント版）を用いて行いました。道坂会員が全体を通しての説明を担当し、岸本会員が知的財産権の説明において滋賀県の知的財産（例えば、地元の登録商標など）の補足説明を行いました。授業時間が90分と長く、時間配分をあまり気にせずに最後まで進めることができました。また、授業中は、全員が静かに授業の内容を聞き、問いに対して手を上げる場面においては、ほとんどの生徒が考えて手を上げ、10分間の休憩を挟んだ90分間の最後まで授業の内容を聞いて考えてもらえたと思います。高校生対象の授業が初めての筆者は、小中学生対象のものと高校生対象のものの授業のレベルの違いを感じさせられ、また高校生には高校生向けの知財授業が必要であることを痛感しました。尚、今回の高校生対象のコンテンツは、盛りだくさんの内容でしかもレベルも高く、高校生にどれほど理解してもらえたか少し不安が残りました。

授業が終わって瀬田の唐橋を渡って帰る際に、「唐橋を制する者は、天下を制す」と言われた橋だなとの思いをはせながら、京阪電車の駅に向かいました。



興味津々の生徒達に講義を行う講師

関西会知財授業担当 岸本忠昭

**「知的財産特別授業」学校法人智辯学園 智辯学園奈良カレッジ中学部**

1. 日 時：令和4年10月29日（土）10:00～11:30
2. 場 所：学校法人智辯学園 智辯学園奈良カレッジ中学部
3. 対 象：1,2年生 1クラス 16名
4. 講 師：光明寺大道、寺蘭佳江
5. 内 容：

中学1,2年生を対象に、さまざまな分野の専門家の方による「教養講座」が開講される中で、「知的財産特別授業」を行ってまいりました。本講座は職業教育の一環でもあることから、冒頭に講師それぞれが弁理士になるきっかけや仕事の内容を紹介しました。また、生徒に配布した『はっぴょん通信』を用いて、携帯電話の発明やデザインが知的財産権によって守られていることを紹介しました。それから、ペットボトルの緑茶飲料を具体的に提示しながら、ペットボトルのデザインが意匠で守られていることや商品名が商標で守られていることを説明しました。

続いて、5チームに分かれて約45分でペーパータワーの作成に取り組んでもらいました。その際に、タワーのイメージをスケッチしてどのような形状にするのが良いか議論しているチームがありました。また、トライアンドエラーを繰り返しながら安定する構造を手探りで探求しているチームもありました。タワーの頂上に「カップヌードル」を置き10秒間保持できたチームは3チームあり、創意工夫したタワーを完成させたチームには特別賞が授与されました。

最後に質問の時間を設けると、弁護士と弁理士の違いは？といった質問や弁理士になるには？などの質問がありました。

この授業を通して、特許をはじめとする知的財産権の意義を理解し、知的財産制度や弁理士という職業に少しでも興味をもってもらえたら嬉しいと思いました。



発想力豊かな生徒達と工作を行う講師

※「カップヌードル」は日清食品ホールディングス株式会社の登録商標です。

関西会知財授業担当 寺蘭佳江



「知的財産特別授業」学校法人冬木学園 関西中央高等学校

1. 日 時：令和4年11月2日（水）13:35～14:20
2. 場 所：学校法人冬木学園 関西中央高等学校
3. 対 象：2,3年生 105名
4. 講 師：渥美元幸、三方英美
5. 内 容：

学校法人冬木学園 関西中央高等学校は、近鉄とJRの駅が隣接する桜井駅から徒歩で約15分のところにありました。小さな商店街や住宅街を通った後、なだらかな坂をしばらく登ると学校が見えてきました。

今回は、2年生と3年生、約100名の生徒に対して、「おにぎりパック特許権物語」の50分版コンテンツを用いて、寸劇形式で特許権の取得から特許権侵害を巡る攻防までを説明しました。主講師の弁理士役を渥美会員、補助講師のナレーター役を三方会員が担当しました。生徒だけでなく、校長先生、教頭先生含め、多くの先生方にもご参加いただきました。

初めて聞く特許制度の話で、聞きなれない言葉も多く、短い時間で理解するのは大変な、盛りだくさんの内容だったと思われますが、殆どの生徒が画面を見ながら、真剣に話を聞いてくれていました。

50分版であったこともあり、途中、特許侵害の話のところで、特許権者の主張と、侵害しているかもしれない会社の社長の主張について、どちらの主張が正しいと思うかについて、ゆっくり考えてもらう時間は取れなかったのですが、この質問に対して挙手で答えてもらったところ、直ぐに手が挙がりましたので、話を理解しながら聞いてくれていたことが伺えました。

授業を始める前に「弁理士という職業を知っていますか？」と尋ねたところ、弁理士のことを知っている生徒はほぼいませんでした。また、特許権についても聞いたことがある生徒はほぼいませんでした。本日の授業を通して、弁理士や特許制度のことに興味を持ち、将来、弁理士や世の中の役に立つ発明をしてくれる人材になってくれたら嬉しく思います。



興味津々の生徒達に講義を行う講師

関西会知財授業担当 三方英美



### 「知的財産特別授業」西宮市立高木小学校

1. 日 時：令和4年11月10日（木）11:40～12:25
2. 場 所：西宮市立高木小学校
3. 対 象：6年生 3クラス 109名
4. 講 師：山田久就、岡本智之
5. 内 容：

今回訪問した西宮市立高木小学校は、阪急西宮北口駅から徒歩10分程度の閑静な住宅街の中にある小学校です。

今回の授業では、岡本会員が司会進行役、山田会員（筆者）がエフ博士役、校長先生が怪人X役を担当しました。校長先生の白熱した演技は、アカデミー賞ものでした。授業は体育館を準備していただき、我々は少し高い舞台から児童に話しかける形で行いました。児童たちまでの距離が多少あり、声が聞き取りにくい場面もありましたが、コロナ対策の面からはこちらの方が良いのかもしれません。

高木小学校は大きな駅からも近く、いわゆる「街の小学校」です。このような小学校はおとなしい児童が多い傾向があると聞いていましたが、全くそのようなことはありませんでした。むしろ、積極的な児童ばかりで、手を挙げて様々な意見を発表してくれました。盛り上がり過ぎて、最後は駆け足になったくらいです。

児童たちの顔つきから真剣に話を聞いてもらえていることが伝わってきました。冒頭の質問では、弁理士を知っている児童は1名（身内で弁理士がいる）でしたが、最後には弁理士とその仕事を児童全員に認知してもらえたのではないかと思います。

授業後、校長先生とお話しする機会がありました。知財授業をご依頼頂いた理由の1つは、児童たちの将来の職業の選択肢を広げることだとおっしゃっていました。今回の授業を受けて頂いた児童たちの中から弁理士が生まれたとしたら素敵だなあ・・・という夢を見ながら帰路につきました。



興味津々の児童達に講義を行う講師

関西会知財授業担当 山田久就

## パテントセミナー2022

1. 日 時：令和4年11月5日（土）10：00～11：40
2. 会 場：オンライン
3. 対 象：104名
4. 講 師：宮本亮史
5. 内 容：

パテントセミナー2022の第1回は、宮本亮史会員をお招きして「特許・実用新案入門」というテーマでご講義いただきました。受講者も100名を超える大勢の方々にご参加いただきました。

始めに、知的財産の全体像を説明され、その中で特許や実用新案がどういう位置付けで何を保護するのかを説明されました。また、世界各国の特許・実用新案の出願と日本での出願数等を比較し、日本の現状について説明されました。特許に関しては、身近な製品の事例から、最近注目されているソフトウェア特許やビジネスモデル特許の事例まで、様々な事例をあげて説明されました。その後、特許出願から権利化までのフロー、出願時に必要な書類、出願前や出願後の手続きに注意すべき点を説明されました。また、権利化後の権利行使やライセンス、侵害発見時の対応など、基礎的な内容を幅広く説明されました。

今年は、オンライン形式での開催で、受講中の受講者の反応を感じ取ることはできませんでしたが、質疑応答の時間に多くの質問があり、受講者には最後まで関心を持って聞いていただけたのではないかと思います。また、アンケートでも、事例を交えつつ弁理士の観点から見たコメントなど大変分かりやすかった、わかりやすくまとめられていてとても勉強になりました等のコメントが多く寄せられており、受講者には有意義な時間になったのではないかと思います。

関西会 知財普及・支援委員会 田中信治

**パテントセミナー2022**

1. 日 時：令和4年11月5日（土）14：00～15：40
2. 会 場：オンライン
3. 対 象：96名
4. 講 師：大野義也
5. 内 容：

「商標制度の概要」では、まず「商標」とは何か、代表例を挙げて商品やサービスの出所を示す目印という理解から始め、「マーク」と「商品・サービス」の二つの側面が有ることを指摘されました。次に、「商標権」が、「あるマークを、ある商品・サービスに使う権利」として、専用権と禁止権の両面を挙げた後、特許庁に申請して登録に至るまでを概説されました。また、「商標権」を取るメリットと国際分類、出願～登録～更新費用についても言及されました。

「商標出願のやり方」では、自ら願書を作成すべく、様式への記入要領のほか、特許庁への願書の郵送手続きとインターネット出願についても概説されました。

「マークの決め方」では、どんなマークが良いか、ネーミングのコツ、どんなマークはだめ？か例示し、出願するマークは文字（標準文字）、図形のほか色・音も出願できることを付言されました。

「マークの調べ方」では、J-PlatPat を用いて先行商標を調査する手順が示されました。

「商品・サービス、区分の決め方」では、商品・サービスが不明確だと審査に通らないので、OK リスト（推奨記載）から探すのがベターであり、次に他社のやり方、登録例をマネすることを奨められました。

「注意点」として、登録商標の使用義務、本人出願の場合の期限管理等に注意を喚起し、「まとめ」として、本人手続きと専門家（弁理士）依頼を対比し、メリットデメリットを論議されました。

関西会 知財普及・支援委員会 川瀬直樹

## パテントセミナー2022

1. 日 時：令和4年11月12日（土）10：00～11：40
2. 会 場：オンライン
3. 対 象：111名
4. 講 師：五郎丸正巳
5. 内 容：

最初に意匠登録出願を検討すべき3つの事例を提示し、受講者に考えさせることから講義を始めました。続いて意匠制度の概要として、意匠とは何か、どのような登録例があるか、物品と離れた画像、建築物、内装、など新しく保護対象となった意匠、登録要件、出願から意匠権取得までの流れ、意匠権の効力、部分意匠、関連意匠、秘密意匠、組み物の意匠などについて解説していただきました。特に関連意匠による権利範囲の拡大例について手厚く説明されました。また不競法、商標、著作権との対比もされました。特に良く売れて周知性を獲得した意匠については立体商標の登録を目指すべきであるという講師の見解は報告者には興味深かったです。次いで意匠権取得のメリットとして侵害が分かりやすいこと、意匠権と特許権、意匠権と商標権、意匠権と特許権と商標権の知財ミックスの事例が解説されました。最後に冒頭に提示した3つの事例問題に対する講師の回答例が示されました。

質疑応答はQ&Aに出された質問を講師が選んで回答していただきました。多数の質問が有ったが10問ほどの質問に回答していただきました。またテキストに講師のメールアドレスを示しており、受講生からのメールによる質問に回答するとのことでした。

関西会 知財普及・支援委員会 萩森学



## 大阪勧業展2022

1. 日 時：令和4年10月12日（水）10：00～17：00  
令和4年10月13日（木） 9：30～16：00
2. 場 所：マイドームおおさか
3. 派遣会員：西村伸也、上西敏文、三品明生、横尾宏治、川瀬直樹（12日）  
原晶子、大塚千秋、寺蘭佳江、倉橋和之、川島祥一（13日）
4. 内 容：
  - （1）出展全般
    - ・大阪勧業展2022の全体の来場者数及び出展者数は以下の通りであった。  
来場者数：8677人  
出展者数：340企業・団体
  - （2）無料相談会
    - ・知財の支援を目的として、随時、無料相談会を実施した。2日間で合計23件の相談を受けた。
  - （3）チラシ配布
    - ・無料相談会の案内のチラシをメインに配布し、弁理士や知財に興味を持った来場者に他のチラシ一式も配布した。
  - （4）ブース展示
    - ・「ヒット商品はこうして生まれた」に掲載された商品を展示した。来訪者には生活の身近なところに多くの発明品が存在することを知っていただけたようである。
  - （5）動画の放映
    - ・弁理士や知財の紹介のために、ブース手前側に配置したディスプレイで、日本弁理士会作成の弁理士や知財を紹介する動画を放映した。
  - （6）出展者交流会
    - ・第1日目終了後の出展者交流会に参加した。
    - ・参加者は、1社最大2名で、約160名であった。
    - ・無料相談会とパテントセミナーのチラシを手渡ししながら、参加者と情報交換を行った。



関西会 知財普及・支援委員会 上西敏文

## 九州会

### 第70回鹿児島県発明くふう展審査会（発明考案の部）

1. 日 時：令和4年11月7日（月）16時20分～17時50分
2. 場 所：佐賀大学経済学部講義室
3. 対 象：佐賀大学経済学部 教授・学生
4. 講 師：佐賀県政策部企画チーム 吉武幸司  
日本弁理士会 九州会 下井功介
5. 内 容：

佐賀大学経済学部の学生に向けて、「知的財産の保護・活用・創造」・「知的財産権に関する佐賀県庁の取組」について、講義を行いました。

初めに、下井から、知的財産権の概要、知的財産権と経済との関係性、佐賀県庁が権利を取得している事例（にじゅうまる・いちごさん）について紹介しました。次に、吉武会員から、種苗法に関する寸劇の紹介（上映）、本年6月に施行された知的財産権に関する条例の紹介がありました。その後、下井から、佐賀県の地域ブランド（地域団体商標）の活用事例（佐賀のり・諸富家具）の紹介をしました。

講義が始まる前に、担当教授からは、「学生から質問があることは極めて稀。講義後に1人來たら珍しい。」と伝えられていたため、あまり能動的な学生はいないものだと考えていましたが、実際には、講義中にも複数質問（種苗法の改正内容・身近な商標）があり、講義後にも、質問待ちの学生ができるくらいで、良い意味で、予想外の反応でした。（講義後の質問は、「ゆっくり茶番劇について」・「自分が実施しないアイデアの権利化について」・「特許庁での（公務員の）業務について」でした。）

講義中も、多くの学生が、講師と目を合わせて話を聞いてくれており、講師にとって話しやすい環境を、学生が作ってくれていたように思います。

質問が多く来たことは、講義の内容を理解し、関心を持ってくれたことの裏返しかと思えますし、学生に対し、知的財産権の大切さをしっかりと伝えることが出来たのではないかと考えています。

下井功介

## 2

## 支援活動一覧表（1月から）

※緊急事態宣言及びまん延防止等重点措置の適用により中止または延期になっている場合がございます。

## 相 談

## 北海道会

開催県	日付	イベント・セミナー名等	会 場	講師(弁理士、他)
北海道	毎週火・金曜日	常設知的財産相談室	北海道会事務所	北海道会所属 弁理士

## 東北会

開催県	日付	イベント・セミナー名等	会 場	講師(弁理士、他)
青森	23.01.11	日本弁理士会東北会 特許商標無料相談会	青森商工会議所	角田世治
	23.02.08	日本弁理士会東北会 特許商標無料相談会	青森商工会議所	三浦誠一
	23.03.08	日本弁理士会東北会 特許商標無料相談会	青森商工会議所	角田世治
岩手	23.01.18	日本弁理士会東北会 特許商標無料相談会	盛岡商工会議所	野崎俊剛
	23.02.08	日本弁理士会東北会 特許商標無料相談会	盛岡商工会議所	船越巧子
	23.03.08	日本弁理士会東北会 特許商標無料相談会	盛岡商工会議所	丸岡裕作
宮城	毎週火曜日 (13:00~16:00)	常設知的財産相談室	東北会事務所	東北会所属弁理 士
山形	23.01.18	日本弁理士会東北会 特許商標無料相談会	山形商工会議所	佐藤司
	23.03.15	日本弁理士会東北会 特許商標無料相談会	山形商工会議所	黒沼吉行
福島	23.01.25	日本弁理士会東北会 特許商標無料相談会	会津若松商工会議所	水野博文

## 北陸会

開催県	日付	イベント・セミナー名等	会 場	講師(弁理士、他)
石川	23.01.18	常設知的財産相談室	北陸会事務所	宮田誠心
	23.01.25	常設知的財産相談室	北陸会事務所	木森有平

## 関東会

開催県	日付	イベント・セミナー名等	会 場	講師(弁理士、他)
茨城	23.01.26	SATテクノロジー・ショーケース2023	つくば国際会議場 ※オンライン開催に変更する場合 有り	茨城委員会委員
埼玉	22.04.01~ 23.03.31	埼玉県農業経営・就農支援センター (埼玉県農業経営相談所) 専門家候補者	(公社) 埼玉県農林公社・各農林振 興センター(8か所)、農業者宅等、 またはオンライン	飯塚道夫 石塚勝久
	22.04.01~ 23.03.31	士業専門家による無料相談会 (埼玉県産業振興公社)	創業・ベンチャー支援センター埼玉	埼玉委員会委員
	23.02.01	農と食の展示・商談会2023	さいたまスーパーアリーナ コミュニティアリーナ	埼玉委員会委員
	23.02.08~ 23.02.09	彩の国ビジネスアリーナ2023	さいたまスーパーアリーナ コミュニティアリーナ ※オンライン展示もあり	埼玉委員会委員

## 2. 支援活動一覧表（1月から）／相談

## 関東会

開催県	日付	イベント・セミナー名等	会 場	講師(弁理士、他)
千葉	偶数月第2火曜日 13:00～16:00	2022年度(一社)千葉県発明協会相談室 (成田商工会議所)	成田商工会議所	千葉委員会委員
	毎月第1火曜日 13:00～16:00	2022年度(一社)千葉県発明協会相談室 (木更津商工会議所)	木更津商工会議所	千葉委員会委員
	毎月第1水曜日 13:00～16:00	2022年度(一社)千葉県発明協会相談室(市 川商工会議所)	市川商工会議所	千葉委員会委員
	毎月第1・第3水曜日 13:00～16:00	2022年度(一社)千葉県発明協会相談室 (佐倉商工会議所)	佐倉商工会議所	千葉委員会委員
	毎月第1・第3木曜日 13:00～16:00	2022年度(一社)千葉県発明協会相談室 (船橋商工会議所)	船橋商工会議所	千葉委員会委員
	毎月第3火曜日 13:00～16:00	2022年度(一社)千葉県発明協会相談室 (習志野商工会議所)	習志野商工会議所	千葉委員会委員
	毎月第4火曜日 13:00～16:00	2022年度弁理士による特許無料相談会 (東葛テクノプラザ)	東葛テクノプラザ	千葉委員会委員
東京	毎週月～金 10:00～12:00 14:00～16:00	常設知的財産相談室	弁理士会館	関東会所属弁理士
	毎月第2木曜日 9:30～12:30	2022年度東京商工会議所専門相談員	東京商工会議所中小企業相談セン ター	東京委員会委員
	毎月第2木曜日 13:00～16:00	2022年度下期知財無料相談会（町田）	町田新産業創造センター又はオン ライン	東京委員会委員
	毎月第3火曜日 13:00～16:00	2022年度下期多摩地域無料知的財産相 談会	たましん事業支援センター (Win センター) 又はオンライン	東京委員会委員
	毎月第4金曜日 14:00～16:00	2022年度下期BusiNest無料知的財産相 談会	BusiNest 内会議室又はオンライン	東京委員会委員
	22.04.01～ 23.03.31	令和4年度台東区商工相談	台東区中小企業振興センター	竹澤誠 吉田信彦 澁川喜和夫 藤岡茂
	23.02.21～ 23.02.22	第 20 回たま工業交流展	東京都立多摩職業能力開発セン ター	三原秀子 下村和夫 本谷孝夫 深澤潔
	23.02.27 23.03.24	2022年度豊島区専門家合同相談室	豊島区役所本庁舎 4 階東側 面接・ 相談室	東京委員会委員
	23.03.02～ 23.03.04	第16回としまMONOづくりメッセ	サンシャインシティ展示ホール B	東京委員会委員
神奈川	毎月第2木曜日 13:30～16:30	令和4年度知財相談窓口（IDEC）	(公財) 横浜企業経営支援財団相談 窓口	青木充
	毎月第2・第4金曜日 13:00～16:00	神奈川県立川崎図書館令和4年度知的財 産相談事業	神奈川県立川崎図書館 知財ス ポット	神奈川委員会委 員
	23.02.01～ 23.02.03	第44回工業技術見本市「テクニカルショ ウヨコハマ2023」	パシフィコ横浜展示ホール A・B・ C、オンライン	神奈川委員会委 員
山梨	毎月第2火曜日 13:00～16:00	令和4年度弁理士による特許無料相談会 (富士吉田)	富士吉田商工会議所 2 階会議室	山梨委員会委員

## 東海会

開催県	日付	イベント・セミナー名等	会 場	講師(弁理士、他)
愛知	月～金 (13:00～16:00)	常設知的財産相談室	東海会事務所	東海会所属弁理士
	23.01.22	生活お困りごと無料相談会	ナディアパークデザインホール	広報企画委員



## 関西会

開催県	日付	イベント・セミナー名等	会 場	講師(弁理士、他)
京都	月～金 (10:00～12:00、 13:00～17:00)	「特許・商標等」の無料相談 (要予約・個人面談方式)	京都府北部:舞鶴商工会議所 京都府中部:担当弁理士の事務所又は オフィス・ワン四条烏丸 京都府南部:京田辺市商工会館	京都地区会所属 弁理士
大阪	月～金 (10:00～12:00、 14:00～16:00)	常設知的財産相談室 (要予約・個人面談方式) ※電話相談とウェブ相談のみ開催	関西会事務所	関西会所属弁理士
奈良	月～金 (10:00～12:00、 13:00～17:00)	知的財産無料相談 (要予約・個人面談方式) ※電話相談のみ開催	奈良県北部:アクティ奈良 奈良県中部:橿原商工会議所 奈良県南部:五條市商工会	奈良地区会所属 弁理士

## 中国会

開催県	日付	イベント・セミナー名等	会 場	講師(弁理士、他)
広島	毎週水曜日 13:00～15:00	常設知的財産相談室	中国会事務所	中国会所属弁理士

## 四国会

開催県	日付	イベント・セミナー名等	会 場	講師(弁理士、他)
徳島	第1水曜日(偶数月) 13:00～16:00	常設知的財産相談室 (要予約・個人面談方式)	徳島県立工業技術センター	四国会所属弁理士
香川	第2水曜日 13:00～15:00	知的財産相談室 (要予約・個人面談方式)	四国会事務所	四国会所属弁理士
	第2・4水曜日 13:00～16:00	常設知的財産相談室 (要予約・個人面談方式)	丸亀市市民交流活動センター 「マルタス」	四国会所属弁理士
愛媛	第1月曜日 13:00～16:00	常設知的財産相談室 (要予約・個人面談方式)	八幡浜商工会議所	四国会所属弁理士
	第2木曜日(奇数月) 13:00～16:00	常設知的財産相談室 (要予約・個人面談方式)	宇和島商工会議所	四国会所属弁理士
	第3木曜日(奇数月) 13:00～16:00	常設知的財産相談室 (要予約・個人面談方式)	四国中央商工会議所	四国会所属弁理士
高知	第3木曜日 13:00～16:00	常設知的財産相談室 (要予約・個人面談方式)	高知県発明協会	四国会所属弁理士

## 九州会

開催県	日付	イベント・セミナー名等	会 場	講師(弁理士、他)
福岡	毎週木曜日 10:00～15:00	常設知的財産相談室 (要予約・個人面談方式) ※状況により相談方式の変更あり	九州会事務所	九州会所属弁理士

## 講演

### 東北会

開催県	日付	イベント・セミナー名等	会 場	講師(弁理士、他)
宮城	23.02.07	宮城県との協定に基づくセミナー「SNS・DX時代に必要となる著作権に関する知財セミナー」	オンライン講義（Zoom）	坪淳一

### 関東会

開催県	日付	イベント・セミナー名等	会 場	講師(弁理士、他)
千葉	23.01.12	知的財産特別授業	東海大学付属市原望洋高等学校	高橋洋平 金子正彦
東京	23.01.27	BOBセミナー	たましん事業支援センター〔Winセンター〕	相原礼路 他、東京委員会委員
	23.01.28	まちだキッズアントレプレナープログラム 発明教室	玉川学園高等部	高原千鶴子 上田精一 山下滋之
	23.02.05	発明工作授業	台東区少年少女発明クラブ	伊藤夏香 金子彩子 丸山輝
神奈川	23.01.26 23.03.10	令和4年度企業関係者と弁理士の知財研究会	神奈川県立川崎図書館カンファレンスルーム	岡田健太郎 数田豊、他
	23.02.03	知的財産セミナー 2022	パシフィコ横浜展示ホール 2階 E24 会議室	河部康弘 他
	23.02.16	図書館で学ぶ知的財産講座	神奈川県立川崎図書館カンファレンスルーム	高木康志 岩永勇二

### 東海会

開催県	日付	イベント・セミナー名等	会 場	講師(弁理士、他)
愛知	23.01.12	日本弁理士会東海会協力講座名古屋市立大学「教養教育課程－知的財産権制度のしくみと活用－」	名古屋市立大学山の畑キャンパス	杉田一直
	23.01.12	稲沢市立稲沢中学校「知的財産授業」	稲沢市立稲沢中学校	伊藤正典
	23.01.14	休日パテントセミナー in 名古屋	名古屋商工会議所 3F 第5会議室	今井邦博 朝倉美知
	23.01.19	日本弁理士会東海会協力講座名古屋市立大学「教養教育課程－知的財産権制度のしくみと活用－」	名古屋市立大学山の畑キャンパス	森岡正往
	23.01.19	中小企業のための知財経営サロン	東海会事務所	知的財産支援委員
	23.01.26	日本弁理士会東海会協力講座名古屋市立大学「教養教育課程－知的財産権制度のしくみと活用－」	名古屋市立大学山の畑キャンパス	岡浩喜
	23.01.27	東海会開設日記念「知的財産セミナー 2023」	名古屋観光ホテル	外部講師
	23.02.02	日本弁理士会東海会協力講座名古屋市立大学「教養教育課程－知的財産権制度のしくみと活用－」	名古屋市立大学山の畑キャンパス	名市大側
	23.03.16	中小企業のための知財経営サロン	東海会事務所	知的財産支援委員

## 関西会

開催県	日付	イベント・セミナー名等	会 場	講師(弁理士、他)
京都	23.01.20	知的財産特別授業	久御山町立佐山小学校	中村忠則 森山彰子
大阪	23.02.09	令和4年度中小企業向け知財支援セミナー	オンライン	原晶子 三品明生
	23.02.21	知的財産特別授業	(学)聖母被昇天学院 アサンプション国際中学校	村上太郎 鈴木伸太郎
兵庫	23.02.07	知的財産特別授業	(学)百合学院 百合学院小学校	中村忠則 淡路俊作
	23.02.24	知的財産特別授業	明石市立野々池中学校	森俊也 柳瀬智之

## 中国会

開催県	日付	イベント・セミナー名等	会 場	講師(弁理士、他)
岡山	未定	知的財産授業	津山工業高等専門学校	宮崎悟
広島	未定	知的財産授業	呉工業高等専門学校	保坂幸男

## 四国会

開催県	日付	イベント・セミナー名等	会 場	講師(弁理士、他)
愛媛	22.12.19又は 23.01.13	高校生向け知的財産セミナー	愛媛県立八幡浜工業高校	中川勝吾
	23.01.23～ 23.02.10の いずれか1日	知的財産セミナー	未定	小笠原宣紀

## 九州会

開催県	日付	イベント・セミナー名等	会 場	講師(弁理士、他)
大分	23.02.05	別府少年少女発明クラブ 知的財産授業	大分県別府市鶴見小学校・幼稚園	松本秀治 宇野智也
	23.02.18	きつき少年少女発明クラブ 知的財産授業	杵築市役所 山香庁舎	松本秀治 宇野智也
宮崎	23.01.07	宮崎少年少女発明クラブ 知的財産授業	宮崎科学技術館	小木智彦 調整中

## 経営センター

開催県	日付	イベント・セミナー名等	会 場	講師(弁理士、他)
Web	23.01.13 23.01.20 23.01.27	JPAA 知財塾（第2クール）	Web	加藤浩 中富雄 羽鳥巨 塩崎義晃 宗像孝志 吉田正義 今野佳洋 伊藤太一 山本睦也

## 支援センター

開催県	日付	イベント・セミナー名等	会 場	講師(弁理士、他)
三重	未定	高専生向け知的財産セミナー（演習編）	鈴鹿工業高等専門学校	和気光 野呂亮仁

## その他

### 関東会

開催県	日付	イベント・セミナー名等	会 場	講師(弁理士、他)
栃木	23.04.01～ 23.08.31	基盤教育科目「知的財産権概論」	宇都宮大学陽東キャンパス	押久保政彦 須長英男
東京	22.04.01～ 22.12.31	第20回多摩ブルー・グリーン賞	多摩信用金庫	本谷孝夫
	22.09～23.02	東京農業大学(世田谷キャンパス)	東京農業大学（世田谷キャンパス）	森山朗
	22.10～23.01	東京農工大学 農学部	東京農工大学 府中キャンパス2号館11番教室	徳本浩一 深澤潔

### 四国会

開催県	日付	イベント・セミナー名等	会 場	講師(弁理士、他)
香川	22.12 中旬又は 23.01 中旬 23.01 下旬又は 23.02 上旬 23.02 下旬又は 23.03 上旬	四国経済産業局令和4年度地域商材ブランディング支援事業	須崎市コミュニティセンターかがやき	中越貴宣

### 経営センター

開催県	日付	イベント・セミナー名等	会 場	講師(弁理士、他)
Web	23.02.16	第9回 知的財産活用表彰	Web	



## 3

## 支援活動一覧表（12月分）

## 相 談

## 北海道会

開催県	日付	イベント・セミナー名等	会 場	講師(弁理士、他)
北海道	毎週火・金曜日	常設知的財産相談室	北海道会事務所	北海道会所属弁理士

## 東北会

開催県	日付	イベント・セミナー名等	会 場	講師(弁理士、他)
青森	22.12.14	日本弁理士会東北会 特許商標無料相談会	青森商工会議所	坪淳一
岩手	22.12.14	日本弁理士会東北会 特許商標無料相談会	盛岡商工会議所	村雨圭介
宮城	22.12.14	日本弁理士会東北会 特許商標無料相談会	気仙沼商工会議所	藤田正広
	毎週火曜日 (13:00~16:00)	常設知的財産相談室	東北会事務所	東北会所属弁理士
秋田	22.12.12	日本弁理士会東北会 特許商標無料相談会	大曲商工会議所	齋藤昭彦

## 北陸会

開催県	日付	イベント・セミナー名等	会 場	講師(弁理士、他)
石川	22.12.14	常設知的財産相談室	北陸会事務所	宮本一浩

## 関東会

開催県	日付	イベント・セミナー名等	会 場	講師(弁理士、他)
埼玉	22.04.01~ 23.03.31	埼玉県農業経営・就農支援センター (埼玉県農業経営相談所) 専門家候補者	(公社) 埼玉県農林公社・各農林振 興センター(8か所)、農業者宅等、 またはオンライン	飯塚道夫 石塚勝久
	22.04.01~ 23.03.31	士業専門家による無料相談会(埼玉県産 業振興公社)	創業・ベンチャー支援センター埼玉	埼玉委員会委員
千葉	22.12.13	2022年度(一社)千葉県発明協会相談室 (成田商工会議所)	成田商工会議所	相田悟
	22.12.06	2022年度(一社)千葉県発明協会相談室 (木更津商工会議所)	木更津商工会議所	矢上礼宣
	22.12.07	2022年度(一社)千葉県発明協会相談室(市 川商工会議所)	市川商工会議所	若田充史
	22.12.07 22.12.21	2022年度(一社)千葉県発明協会相談室 (佐倉商工会議所)	佐倉商工会議所	山川啓 浅井淳
	22.12.01 22.12.15	2022年度(一社)千葉県発明協会相談室 (船橋商工会議所)	船橋商工会議所	高松武生
	22.12.20	2022年度(一社)千葉県発明協会相談室 (習志野商工会議所)	習志野商工会議所	角田朗
	22.12.27	2022年度弁理士による特許無料相談会 (東葛テクノプラザ)	東葛テクノプラザ	浅井淳

## 3. 支援活動一覧表（12月分）／相談

## 関東会

開催県	日付	イベント・セミナー名等	会 場	講師(弁理士、他)
東京	毎週月～金 10:00～12:00 14:00～16:00	常設知的財産相談室	弁理士会館	関東会所属弁理士
	22.04.01～ 23.03.31	令和4年度台東区商工相談	台東区中小企業振興センター	竹澤誠 吉田信彦 澁川喜和夫 藤岡茂
	22.12.08	2022年度東京商工会議所専門相談員	東京商工会議所中小企業相談センター	本谷孝夫
	22.12.08	2022年度下期知財無料相談会（町田）	町田新産業創造センター又はオンライン	三原秀子
	22.12.20	2022年度下期多摩地域無料知的財産相談会	たましん事業支援センター（Winセンター）又はオンライン	森山朗
	22.12.23	2022年度下期BusiNest無料知的財産相談会	BusiNest 内会議室又はオンライン	保坂俊
神奈川	22.12.08	令和4年度知財相談窓口（IDEC）	（公財）横浜企業経営支援財団相談窓口	青木充
	22.12.09 22.12.23	神奈川県立川崎図書館令和4年度知的財産相談事業	神奈川県立川崎図書館 知財スポット	藤荅正憲 金子正彦
山梨	毎月第2火曜日 13:00～16:00	令和4年度弁理士による特許無料相談会（富士吉田）	富士吉田商工会議所 2 階会議室	山梨委員会委員
	22.12.13	令和4年度弁理士による特許無料相談会（富士吉田）	富士吉田商工会議所 2 階会議室	堀内正優

## 東海会

開催県	日付	イベント・セミナー名等	会 場	講師(弁理士、他)
愛知	月～金 (13:00～16:00)	常設知的財産相談室	東海会事務所	東海会所属弁理士

## 関西会

開催県	日付	イベント・セミナー名等	会 場	講師(弁理士、他)
京都	月～金 (10:00～12:00、 13:00～17:00)	「特許・商標等」の無料相談 (要予約・個人面談方式)	都府北部：舞鶴商工会議所 京都府中部：担当弁理士の事務所 又はオフィス・ワン四條烏丸 京都府南部：京田辺市商工会館	京都地区会所属 弁理士
大阪	月～金 (10:00～12:00、 14:00～16:00)	常設知的財産相談室 (要予約・個人面談方式) ※電話相談とウェブ相談のみ開催	関西会事務所	関西会所属弁理士
奈良	月～金 (10:00～12:00、 13:00～17:00)	知的財産無料相談 (要予約・個人面談方式) ※電話相談のみ開催	奈良県北部：アクティ奈良 奈良県中部：橿原商工会議所 奈良県南部：五條市商工会	奈良地区会所属 弁理士

## 中国会

開催県	日付	イベント・セミナー名等	会 場	講師(弁理士、他)
広島	毎週水曜日 (13:00～15:00)	常設知的財産相談室	中国会事務所	中国会所属弁理士

## 四国会

開催県	日付	イベント・セミナー名等	会 場	講師(弁理士、他)
徳島	第1水曜日(偶数月) 13:00～16:00	常設知的財産相談室 (要予約・個人面談方式)	徳島県立工業技術センター	四国会所属弁理士
香川	第2水曜日 13:00～15:00	知的財産相談室 (要予約・個人面談方式)	四国会事務所	四国会所属弁理士
	第2・4水曜日 13:00～16:00	常設知的財産相談室 (要予約・個人面談方式)	丸亀市市民交流活動センター「マルタス」	四国会所属弁理士
愛媛	第1月曜日 13:00～16:00	常設知的財産相談室 (要予約・個人面談方式)	八幡浜商工会議所	四国会所属弁理士
	第2木曜日(奇数月) 13:00～16:00	常設知的財産相談室 (要予約・個人面談方式)	宇和島商工会議所	四国会所属弁理士
	第3木曜日(奇数月) 13:00～16:00	常設知的財産相談室 (要予約・個人面談方式)	四国中央商工会議所	四国会所属弁理士
高知	第3木曜日 13:00～16:00	常設知的財産相談室 (要予約・個人面談方式)	高知県発明協会	四国会所属弁理士

## 九州会

開催県	日付	イベント・セミナー名等	会 場	講師(弁理士、他)
福岡	毎週木曜日 10:00～15:00	常設知的財産相談室 (要予約・個人面談方式) ※状況により相談方式の変更あり	九州会事務所	九州会所属弁理士

## 講 演

## 東北会

開催県	日付	イベント・セミナー名等	会 場	講師(弁理士、他)
宮城	22.12.14	宮城県との協定に基づくセミナー「特許事務所の探し方、依頼の仕方に関するセミナー」	オンライン講義 (Zoom)	伊藤夏香

## 関東会

開催県	日付	イベント・セミナー名等	会 場	講師(弁理士、他)
埼玉	22.12.09	知的財産セミナー 2022	オンライン	相川俊彦 長谷川太一
千葉	22.12.01	知的財産セミナー 2022	オンライン及び成田商工会議所	相田悟 若田充史
東京	22.12.02	巣鴨信用金庫職員向けセミナー	巣鴨信用金庫本店よりオンライン配信	本谷孝夫 塩崎義晃 林郁夫
	22.12.15	知的財産特別授業	東京都立工芸高等学校	鈴木康介 岩崎孝治
神奈川	22.12.13	知的財産セミナー2022	オンライン	金城憲長 三宅康雅
	22.12.17	発明工作授業	横浜市立平沼小学校	岩永勇二 金子正彦 丸山輝
	22.12.22	図書館で学ぶ知的財産講座	神奈川県立川崎図書館カンファレンスルーム	西山恵三 鈴木健治
山梨	22.12.03	知的財産特別授業	アイメッセ山梨 ((一社) 山梨県発明協会)	三原秀子 遠田利明

## 3. 支援活動一覧表（12月分）／講演

## 東海会

開催県	日付	イベント・セミナー名等	会 場	講師（弁理士、他）
岐阜	22.12.07	岐阜県主催「知財交流会2022」	OKBふれあい会館	岐阜県委員
愛知	22.12.01	日本弁理士会東海会協力講座名古屋市立大学「教養教育課程－知的財産権制度のしくみと活用－」	名古屋市立大学山の畑キャンパス	今野佳洋 高田珠美 藤田早百合 瀧川彰人 伊藤正典
	22.12.08	稲沢市立六輪小学校「知的財産キャリア教育授業」	稲沢市立六輪小学校	伊藤正典
	22.12.08	日本弁理士会東海会協力講座名古屋市立大学「教養教育課程－知的財産権制度のしくみと活用－」	名古屋市立大学山の畑キャンパス	今野佳洋
	22.12.09	愛知県立鳴海高等学校「知的財産授業」	愛知県立鳴海高等学校	瀧川彰人
	22.12.15	日本弁理士会東海会協力講座名古屋市立大学「教養教育課程－知的財産権制度のしくみと活用－」	名古屋市立大学山の畑キャンパス	今野佳洋
	22.12.15	中小企業のための知財経営サロン in 春日井	春日井商工会議所	知的財産支援委員会
	22.12.17	半田市少年少女発明クラブにおける知的財産授業	半田市少年少女発明クラブ	榊原毅 村田新也
	22.12.17	休日パテントセミナー in 名古屋	名古屋商工会議所 3F 第5会議室	岡田康一 柴田浩貴
	22.12.22	日本弁理士会東海会協力講座名古屋市立大学「教養教育課程－知的財産権制度のしくみと活用－」	名古屋市立大学山の畑キャンパス	阿出川豊



## 関西会

開催県	日付	イベント・セミナー名等	会 場	講師(弁理士、他)
滋賀	22.12.14	知的財産特別授業	甲賀市立雲井小学校	渥美元幸 大濱徹
	22.12.15	知的財産特別授業	東近江市立市原小学校	岸本忠昭 伊原節子
京都	22.12.02	知的財産特別授業	京都市立竹田小学校	宮崎栄二 赤岡和夫
	22.12.14	ブランド戦略セミナー in 京都「ブランディングの必要性和実例」	京都商工会議所、オンライン	齊藤整 庄司倫子
大阪	22.12.03	パテントセミナー2022「IPOを見据えた創業期からのベンチャー企業の知的財産戦略」	オンライン	南野研人
	22.12.03	パテントセミナー2022「知財関係契約の基礎と実務ポイント～秘密保持、共同開発における権利帰属の留意点～」	オンライン	富田光治
	22.12.05	知的財産特別授業	堺市立安井小学校	飯田淳也 吉永元貴
	22.12.06	知的財産権に関するセミナーin MOBIO-Cafe (第5回)「経営に活かす「SDGsと知的財産戦略」について～「ヤシノミ洗剤」の「SARAYA」の取組事例を紹介～」	クリエイション・コア東大阪	濱野辰之
	22.12.07	知的財産特別授業	寝屋川市立第一中学校	千原清誠
	22.12.10	パテントセミナー2022「事例から学ぶ著作権(実践入門編)こんな相談があったら法務部としてどう回答する?」	オンライン	松下正
	22.12.10	パテントセミナー2022「オープン&クローズ戦略」	オンライン	栗山祐忠
	22.12.13	知的財産特別授業	高槻市立三箇牧小学校	古澤寛 森俊也
	22.12.19	知的財産特別授業	大阪市立大和田小学校	古田昌穂 松山徳子
兵庫	22.12.05	知的財産特別授業	明石市立魚住中学校	道坂伸一 柳瀬智之 鎌田雅元
奈良	22.12.10	知的財産講座「ビジネス関連発明とソフトウェアの保護」	奈良県立図書情報館	小野敦史

## 中国会

開催県	日付	イベント・セミナー名等	会 場	講師(弁理士、他)
岡山	未定	知的財産授業	津山工業高等専門学校	宮崎悟
広島	未定	知的財産授業	呉工業高等専門学校	保坂幸男

## 四国会

開催県	日付	イベント・セミナー名等	会 場	講師(弁理士、他)
愛媛	22.12.09又は 23.01.13	高校生向け知的財産セミナー	愛媛県立八幡浜工業高校	中川勝吾
	22.12.13 22.12.16 22.12.19のいずれか	高校生向け知的財産セミナー	愛媛県立北条高校	小笠原宣紀

## 九州会

開催県	日付	イベント・セミナー名等	会 場	講師(弁理士、他)
佐賀	22.12.09	知的財産の保護に関する研修会	佐賀市内	青山隆徳
大分	22.12.12	知財授業	大分県海洋科学高等学校	松本秀治

### 3. 支援活動一覧表（12月分）／講演

#### 経営センター

開催県	日付	イベント・セミナー名等	会 場	講師(弁理士、他)
Web	22.12.05 22.12.15 22.12.22	JPAA知財塾(第1クール)	Web	加藤浩 中富雄 羽鳥巨 塩崎義晃 宗像孝志 吉田正義 今野佳洋 伊藤太一 山本睦也
東京及び Web	22.12.02	スタートアップ支援セミナー in 東京 「スタートアップ企業における外部に向けた知財活動について ～社内啓蒙から社外へのアピールまで～」	(株)KADOKAWA 五番町グランドビル 7Fセミナールーム及びWeb	杉村純子 大澤豊 Spiber(株)執行 役員 蔣李氏 (株)オプティム 社 長室知的財産ユニ ット 村井慶史氏 (株)マネーフォワ ード 知財戦略部部 長 小日向小百合 氏 特許庁 企画調査 課 スタートアップ 支援班 班長 芝 沼隆太氏 (株)ビードットメデ ィカル 知的財産 室 室長/スタート アップ支援セミナ ー実行PT 委員 高柳弘泰 ピクシーダステ クノロジーズ(株) IP&Legalファンク ションチーム/スタ ートアップ支援セ ミナー実行PT 委 員 木本大介
京都府及 び Web	22.12.14	ブランド戦略セミナー in 京都 「ブランディングの必要性和実例」	京都商工会議所及び Web	齊藤整 庄司倫子

#### 支援センター

開催県	日付	イベント・セミナー名等	会 場	講師(弁理士、他)
富山	22.12.09	高専生向け知的財産セミナー(演習編)	富山高等専門学校射水キャンパス	金森寛 伊藤夏香
三重	未定	高専生向け知的財産セミナー(演習編)	鈴鹿工業高等専門学校	和気光 野呂亮仁
広島	22.12.09	高専生向け知的財産セミナー(概要編)	呉工業高等専門学校	保坂幸男

## その他

### 東北会

開催県	日付	イベント・セミナー名等	会 場	講師(弁理士、他)
宮城	22.12.20	第35回みやぎ発明くふう展	ホテル白萩	藤田正広

### 関東会

開催県	日付	イベント・セミナー名等	会 場	講師(弁理士、他)
千葉	22.09～22.12	千葉工業大学寄附講座	千葉工業大学	浅井淳 相田悟 堀宏光 角田朗 山川啓
東京	22.04.01～ 22.12.31	第20回多摩ブルー・グリーン賞	多摩信用金庫	本谷孝夫
	22.09～23.02	東京農業大学(世田谷キャンパス)	東京農業大学 (世田谷キャンパス)	森山朗
	22.10～23.01	東京農工大学 農学部	東京農工大学 府中キャンパス 2号館 11 番教室	徳本浩一 深澤潔
	22.12.09	令和4年度文京区イノベーション創出支援事業における審査会	文京シビックセンター地下2階研修室	義村宗洋

### 東海会

開催県	日付	イベント・セミナー名等	会 場	講師(弁理士、他)
愛知	22.12.01	アグリビジネス創出フェア in 東海	ウィンクあいち	知的財産支援委員
	22.12.02	アグリビジネス創出フェア in 東海	ウィンクあいち	知的財産支援委員
	22.12.03	あいち少年少女創意くふう展2022	産業技術記念館	三浦高広

### 四国会

開催県	日付	イベント・セミナー名等	会 場	講師(弁理士、他)
香川	12月中旬 又は R5.1月中旬	四国経済産業局令和4年度地域商材ブランド化支援事業	須崎市コミュニティセンターかがやき	中越貴宣

### 九州会

開催県	日付	イベント・セミナー名等	会 場	講師(弁理士、他)
長崎	22.12.07	第70回長崎県発明くふう展 表彰式	長崎県庁（調整中）	羽立幸司
沖縄	22.12.10	第39回未来の科学の夢絵画展（沖縄県内展）表彰式	沖縄県立博物館美術館	松本浩一郎 大久保秀人

## 常設知的財産相談室(無料)

※すべて事前予約制です。

東海会



052-211-3110

URL: <https://www.jpaa-tokai.jp/>

相談時間: 月～金曜日 / 13:00～16:00

北海道会



011-736-9331

URL: <https://jpaa-hokkaido.jp/>

相談時間:

毎週火曜日・金曜日 / 14:00～16:00

関西会



06-6453-8200

URL: <https://www.kjpaa.jp/>

相談時間: 月～金曜日 / 10:00～12:00、

14:00～16:00

東北会



022-215-5477

URL: <https://www.jpaa-tohoku.jp/>

相談時間: 毎週火曜日 / 13:00～16:00

中国会



082-224-3944

URL: <https://www.jpaa-chugoku.jp/>

相談時間: 毎週水曜日 / 13:00～15:00

北陸会



076-266-0617

URL: <https://www.jpaa-hokuriku.jp/>

相談時間:

※相談日はホームページをご覧ください。

四国会



087-822-9310

URL: <https://jpaa-shikoku.jp/>

相談時間:

※相談日はホームページをご覧ください。

関東会



03-3519-2707

URL: <https://www.jpaa-kanto.jp/>

相談時間: 月～金曜日 / 10:00～12:00、

14:00～16:00

九州会



092-415-1139

URL: <http://www.jpaa-kyusyu.jp/>

相談時間: 毎週木曜日 / 10:00～12:00、

13:00～15:00

中小企業の知財を活かして成長を支援します！

## 【弁理士知財キャラバン】のご紹介

知財を経営に活かすコンサルティングスキルをもった弁理士が最大3回訪問して、共に課題を解決し業績アップを目指します。

### ●Point!

- ・費用は無料(日本弁理士会が負担します)。
- ・これまで150社以上の中小企業に対して支援を実施しています。



詳細はコチラ▶



問い合わせ先: 日本弁理士会 弁理士知財キャラバン 担当  
E-mail: [caravan@jpaa.or.jp](mailto:caravan@jpaa.or.jp)

<https://www.jpaa.or.jp/activity/caravan>

お問い合わせやご送付先に変更がございました場合には 日本弁理士会 経営・支援室まで

電話: 03-3519-2709(直) FAX: 03-3519-2706

MAIL: [shien@jpaa.or.jp](mailto:shien@jpaa.or.jp)

URL: [https://www.jpaa.or.jp/support\\_activity/](https://www.jpaa.or.jp/support_activity/)